



## 平成30年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成30年8月7日

上場会社名 株式会社リンクバル 上場取引所 東  
 コード番号 6046 URL https://linkbal.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉弘 和正  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 経営管理本部 本部長 (氏名) 馬場 博明 TEL 03(6222)6827  
 四半期報告書提出予定日 平成30年8月7日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年9月期第3四半期の業績（平成29年10月1日～平成30年6月30日）

#### (1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年9月期第3四半期	1,980	3.4	497	45.6	499	34.5	313	37.3
29年9月期第3四半期	1,914	26.1	341	82.5	371	81.6	228	81.0

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年9月期第3四半期	98.78	—
29年9月期第3四半期	70.27	—

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年9月期第3四半期	1,973	1,449	73.5
29年9月期	1,837	1,221	66.5

(参考) 自己資本 30年9月期第3四半期 1,449百万円 29年9月期 1,221百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
30年9月期	—	0.00	—		
30年9月期（予想）				0.00	0.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成30年9月期の業績予想（平成29年10月1日～平成30年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,905	9.5	568	22.3	568	15.1	352	12.6	110.95

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年9月期3Q	3,250,000株	29年9月期	3,250,000株
② 期末自己株式数	30年9月期3Q	99,484株	29年9月期	73,035株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年9月期3Q	3,174,171株	29年9月期3Q	3,249,135株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(会計方針の変更) .....	6
(セグメント情報等) .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における我が国経済は、米国による経済政策の影響に加え、アジア新興国における地政学的な懸念の継続による先行きに不透明感はあるものの、国内では政府及び日銀による経済政策・金融政策の効果を受け、企業収益・雇用情勢が改善され緩やかな回復基調となりました。

このような経営環境の下、当社は前期から引き続きイベントプラットフォームの強化を進めております。「イベントカテゴリーの拡大」「イベント掲載エリアの拡大」「イベント掲載数の拡大」を図る各施策につき積極的に事業展開を行い、イベントECサイトの拡大を図ってまいりました。

以上の結果、当第3四半期累計期間における売上高は、他社が主催する街コンイベント売上高が1,196,697千円（前年同四半期比48.8%増）となった一方で、当社が主催する街コンイベント売上高が636,407千円（前年同四半期比35.0%減）となったこと等により、1,980,656千円（前年同四半期比3.4%増）となりました。売上原価、販売費及び一般管理費の合計が1,483,627千円（前年同四半期比5.7%減）となった結果、営業利益は497,029千円（前年同四半期比45.6%増）、経常利益は499,229千円（前年同四半期比34.5%増）となりました。また、四半期純利益は313,528千円（前年同四半期比37.3%増）となりました。

なお、当社はインターネットサイト運営事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載はしておりません。サービスごとの取組みは以下のとおりであります。

## (イベントECサイト運営サービス)

当第3四半期累計期間において、当社の運営する「街コンジャパン」サイトへの訪問者数が堅調に増加し、2018年6月末時点において会員数が134万人を超えました。アニメ、プロスポーツチーム、音楽等の特定の趣味をテーマにしたイベントや共通の趣味をもつ参加者を対象とした「趣味コン／体験コン」の掲載を引続き強化しました。また、「ニッポンクラフトビアフェスティバル」の開催に合わせて「ビアコン in 大手町」の企画・運営を行うなど、話題性の高いイベントを掲載いたしました。

これらの結果、当第3四半期累計期間におけるイベントECサイト運営サービスの売上高は1,852,261千円（前年同四半期比1.3%増）となりました。なお、売上の内訳として、他社が主催する街コンイベントによる売上高が1,196,697千円（前年同四半期比48.8%増）、当社が主催する街コンイベントによる売上高が636,407千円（前年同四半期比35.0%減）となりました。

## (WEBサイト運営サービス)

当第3四半期累計期間におけるWEBサイト運営サービスの売上高は128,394千円（前年同四半期比47.5%増）となりました。

「KOIGAKU（恋学）」サイトでは、オリジナルコンテンツの制作・配信をさらに強化することによりページビューが順調に推移し、広告販売による売上高獲得に寄与いたしました。また、「Couplink（カップリンク）」の有料会員数の増加が売上増加に寄与いたしました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期会計期間末における総資産は1,973,021千円となり、前事業年度末に比べ135,986千円増加いたしました。これは主に、現金及び預金の減少が101,035千円あったものの、未収入金の増加が138,219千円、預け金(流動資産「その他」)の増加が78,210千円、売掛金の増加が14,369千円あったことによるものであります。

(負債)

当第3四半期会計期間末における負債は523,110千円となり、前事業年度末に比べ92,917千円減少いたしました。これは主に、未払金の増加が12,803千円あったものの、未払法人税等の減少が70,695千円、賞与引当金の減少が17,712千円、未払費用(流動負債「その他」)の減少が13,780千円あったことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産は1,449,910千円となり、前事業年度末に比べ228,904千円増加いたしました。これは主に、自己株式の増加が84,780千円あったものの、四半期純利益313,528千円による利益剰余金の増加があったことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成29年11月10日の「平成29年9月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成29年9月30日)	当第3四半期会計期間 (平成30年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,422,871	1,321,836
売掛金	20,993	35,362
未収入金	126,499	264,719
その他	74,564	154,177
貸倒引当金	△591	-
流動資産合計	1,644,337	1,776,096
固定資産		
有形固定資産	78,840	73,702
無形固定資産	7,585	6,489
投資その他の資産	106,270	116,733
固定資産合計	192,697	196,925
資産合計	1,837,034	1,973,021
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	30,210	23,266
未払金	202,482	215,286
未払法人税等	152,094	81,399
未払消費税等	29,904	23,299
前受金	12,430	15,672
預り金	57,625	64,256
賞与引当金	29,750	12,038
その他	70,357	56,577
流動負債合計	584,857	491,796
固定負債		
資産除去債務	31,170	31,313
固定負債合計	31,170	31,313
負債合計	616,028	523,110
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	281,000	281,000
資本剰余金	276,000	276,000
利益剰余金	807,994	1,121,523
自己株式	△143,988	△228,768
株主資本合計	1,221,006	1,449,754
新株予約権	-	156
純資産合計	1,221,006	1,449,910
負債純資産合計	1,837,034	1,973,021

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年6月30日)	当第3四半期累計期間 (自平成29年10月1日 至平成30年6月30日)
売上高	1,914,716	1,980,656
売上原価	436,774	347,461
売上総利益	1,477,941	1,633,194
販売費及び一般管理費	1,136,540	1,136,165
営業利益	341,401	497,029
営業外収益		
受取利息	51	52
保険解約返戻金	27,542	-
債務勘定整理益	2,282	2,558
その他	69	60
営業外収益合計	29,945	2,670
営業外費用		
支払手数料	109	367
その他	46	102
営業外費用合計	155	469
経常利益	371,190	499,229
特別損失		
固定資産除却損	1,230	-
特別損失合計	1,230	-
税引前四半期純利益	369,960	499,229
法人税、住民税及び事業税	145,389	179,589
法人税等調整額	△3,754	6,111
法人税等合計	141,635	185,701
四半期純利益	228,324	313,528

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(従業員等に対して権利確定条件付き有償新株予約権を付与する取引に関する取扱い等の適用)

「従業員等に対して権利確定条件付き有償新株予約権を付与する取引に関する取扱い」(実務対応報告第36号平成30年1月12日。以下「実務対応報告第36号」という。)等を平成30年4月1日以後適用し、従業員等に対して権利確定条件付き有償新株予約権を付与する取引については、「ストック・オプション等に関する会計基準」(企業会計基準第8号平成17年12月27日)等に準拠した会計処理を行うことといたしました。

ただし、実務対応報告第36号の適用については、実務対応報告第36号第10項(3)に定める経過的な取扱いに従っており、実務対応報告第36号の適用日より前に従業員等に対して権利確定条件付き有償新株予約権を付与した取引については、従来採用していた会計処理を継続しております。

(セグメント情報等)

当社は、インターネットサイト運営事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。